

記入例

第1号様式

中小企業BCP策定支援補助金交付申請書

令和4年4月1日	
尼崎市市長様	
申請者	
所在地 <u>尼崎市竹谷町2-183</u>	
事業者名 <u>株式会社尼崎製菓</u>	
代表者名 <u>代表取締役 尼崎 太郎</u>	
連絡担当者 <u>出屋敷 次郎</u>	
電話 <u>06-6430-9750</u>	
中小企業BCP策定支援補助金交付要綱による補助金の交付を受けたいので、同要綱第4条の規定により、下記の書類を添えて、次のとおり申請します。	
補助金交付申請額 [A]	1,000,000円
BCP策定の目的	自社工場被災時に早期の事業再開を図るため
補助対象期間	令和4年4月28日～令和4年12月28日
事業経費 [B]	1,802,720円
添付書類	①見積書、②資格証写し、③業務委託契約書写し ④履歴事項全部証明書写し、⑤市税に未納がないことの証明書
誓約事項	尼崎市暴力団排除条例（平成25年度尼崎市条例第13号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団を利用することとならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約する。 1 暴力団（条例第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ）、暴力団員（同条第3号に規定する暴力団員をいう。以下同じ）又は暴力団密接関係者（同条第4号に規定する暴力団密接関係者をいう。以下同じ）に該当しないこと。 2 1の該当の有無を確認するため、尼崎市から役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出すること。 3 本申請書一式及び役員名簿等を尼崎市が兵庫県警察本部に提出するのに同意すること。

第1号様式の2

【交付申請書添付書類】

事業者名 株式会社尼崎製菓

担当者名 出屋敷 次郎

事業計画書

1 BCPの概要

- (1) 着手予定日（補助対象期間始期） ※既に着手済みの場合は着手開始日
令和4年4月28日
- (2) 完了予定日（補助対象期間終期） ※既に完了済みの場合は完了日
令和4年12月28日
- (3) 策定するBCPの名称
尼崎製菓本社工場災害対策BCP
- (4) 策定の目的
自社工場が被災（特に地震による津波）時に早期の事業再開を図り、また従業員の安全確保を迅速に行えるようにするため。
- (5) 策定内容（具体的に記入のこと）
- 被災時の原料確保手段を明記することで事業継続を図る。
 - 従業員の避難ルートを策定する。
 - 各種保険における補償内容の明記。
- (6) 特記事項
BCP策定に当たっては、契約先の損害保険会社に作成を依頼する。

2 策定スケジュール

- 4月：事業着手（策定開始）
- 5～11月：策定作業（打ち合わせ等）※打ち合わせは全6回を予定
- 12月：策定完了

第1号様式の3
【交付申請書添付書類】

事業者名 株式会社尼崎製菓

担当者名 出屋敷 次郎

収 支 予 算 書

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予 算 額 (税込)	摘 要
尼崎市補助金	1,000,000 [A]	1,638,836 × 2/3 (上限)
自己資金	802,720	
合 計	1,802,720 [B]	

2 支出の部 (単位：円)

区 分	内 訳	予算額 (税込)	補助対象経費 (税抜)	説 明
消耗品費	用紙代	165,000	150,000	
交通費	鉄道(6往復)	9,720	8,836	出屋敷⇄京都
委託費	〇〇損保	1,628,000	1,480,000	
合 計		1,802,720 [B]	1,638,836 [C]	

(注1) 収支の計はそれぞれ一致する。
(注2) 補助対象経費には消費税額を含まないこと

[C] × 2/3 (千円未満切捨て)
= 補助金交付申請額 [A]
※上限 100万円

実績報告書

令和5年1月20日

尼崎市市長様

所在地 尼崎市竹谷町2-183

事業者名 株式会社尼崎製菓

代表者名 代表取締役 尼崎 太郎

連絡担当者 出屋敷 次郎

電話 06-6430-9750

令和4年4月15日付尼崎市指令（**尼産**）第10号により交付決定を受けた中小企業BCP策定支援補助金について、同補助金交付要綱第7条の規定に基づき、次のとおり報告します。

1 実施内容

(1) 策定したBCPの名称

尼崎製菓本社工場災害対策BCP

(2) 本補助金を利用して策定したBCPの内容（できるだけ具体的且つ詳細に記入すること）

①策定意義

これまで、災害発生時の行動指針については特段取り決めがされていなかったが、本BCP策定により行動指針が見える化され、災害への備えをより具現化させるきっかけとなる。

②策定効果

製造ラインの被災危険箇所を見直すきっかけとなった。また、全従業員に本BCPを配布し、災害時の対応及び避難行動についての研修の教材とした。

現在契約中の損害保険（火災、地震等）を見直し、設備復旧等の補償を手厚くした。

③今後の活用想定

今後は、本BCPを基により実践的な行動として避難訓練の実施を計画している。また、取引先には当社がBCP策定済みであることを積極的に周知することで、先方からの信用獲得のツールとして活用する。

第6号様式の2

【実績報告書添付書類】

事業者名 株式会社尼崎製菓

担当者名 出屋敷 次郎

収 支 決 算 書

1 収入の部 (単位：円)

科 目	決 算 額 (税込)	摘 要
尼崎市補助金	(1,000,000) 1,000,000 [D]	1,599,999 [E] × 2/3 (上限)
自己資金	(802,720) 760,000	
合 計	(1,802,720) 1,760,000	

2 支出の部 (単位：円)

区 分	内 訳	決算額 (税込)	補助対象経費 (税抜)	説 明
消耗品費	用紙代	(165,000) 122,280	(150,000) 111,163	
交通費	鉄道(6往復)	(9,720) 9,720	(8,836) 8,836	出屋敷⇄京都
委託費	〇〇損保	(1,628,000) 1,628,000	(1,480,000) 1,480,000	
		()	()	
		()	()	
合 計		(1,802,720) 1,760,000	(1,638,836) 1,599,999 [E]	

(注1) 収支の計は、それぞれ一致する。

(注2) 収支予算書の記載内容を上段の()に書き、実績を下段に記入する。

(注3) 補助対象経費には消費税額を含まないこと。

[E] × 2/3 (千円未満切捨て)
= 補助金請求額 [D]
※上限 100万円

中小企業BCP策定支援補助金請求書

令和5年2月1日

尼崎市長様

請求者

所在地 尼崎竹谷町2-183

事業者名 株式会社尼崎製菓

代表者名 代表取締役 尼崎 太郎

連絡担当者 出屋敷 次郎

電話 06-6430-9750

中小企業BCP策定支援補助金交付要綱第8条第2項の規定に基づき、下記のとおり請求します。なお、補助金については、下記振込先金融機関へ口座振替してください。

補助金請求額 [D]	1,000,000 円	
交付確定番号	尼崎市指令(尼産)第1号-4 令和5年1月30日付	
振込先金融機関	金融機関名	尼崎 銀行 信用金庫 出屋敷 支店
	預金種別	普通 当座
	口座番号	9876543
	フリガナ	カ) アマガサキセイカ
	口座名義人	株式会社尼崎製菓